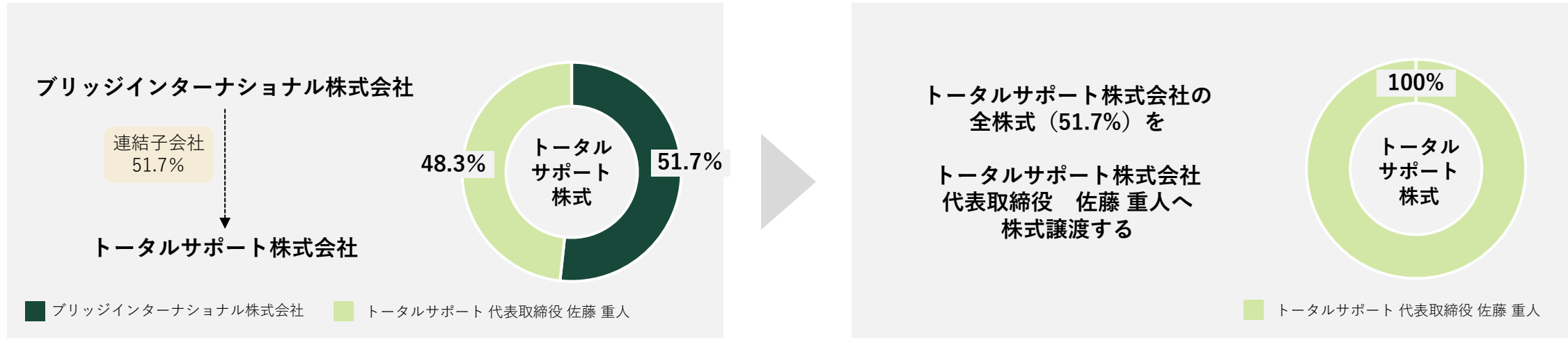


2025年9月

トータルサポート株式会社の 株式譲渡における補足説明資料

ブリッジインターナショナル株式会社

東証グロース | 証券コード7039



1. 2024年2月に連結子会社となったネットワークソリューションを展開するトータルサポート株式会社の全株式（51.7%）を2025年10月31日実行予定で佐藤重人氏へ株式譲渡する
2. 2025年第4四半期（10～12月）当社連結子会社から除外する。2025年第3四半期（7～9月）分は連結子会社として当社連結業績に含まれる
3. 売上成長支援領域における、生成AI・AIエージェント等の成長分野へ経営資源を集中させることを決断

ネットワーク関連ソリューションを展開する連結子会社トータルサポートの全株式を
トータルサポート代表取締役 佐藤 重人へ譲渡することを決定

異動する連結子会社の概要

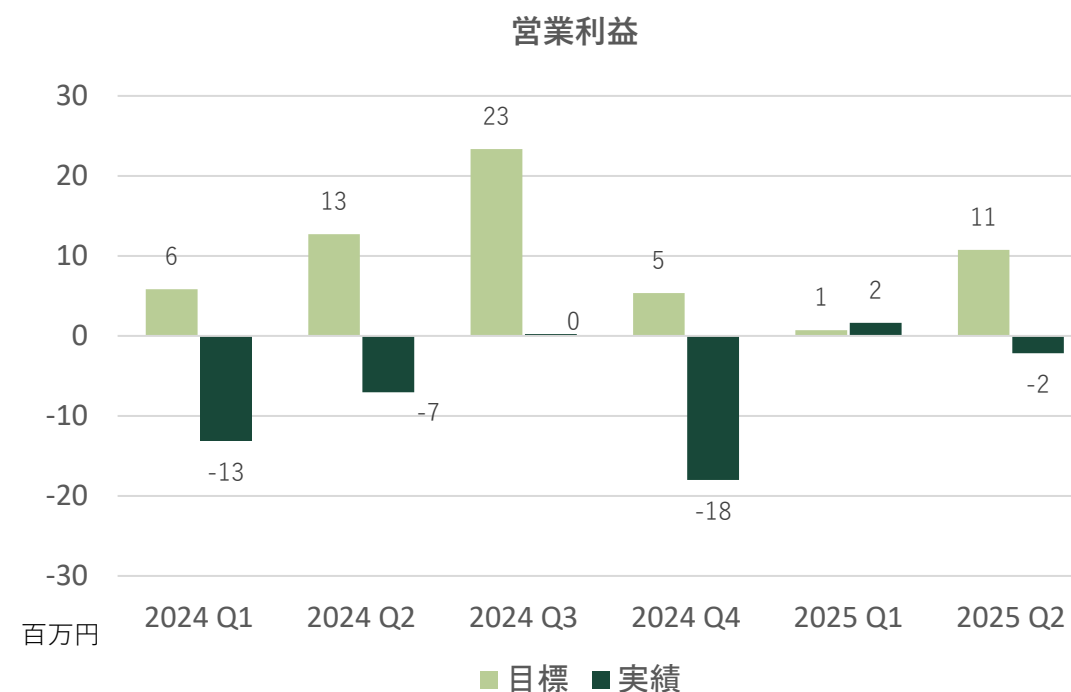
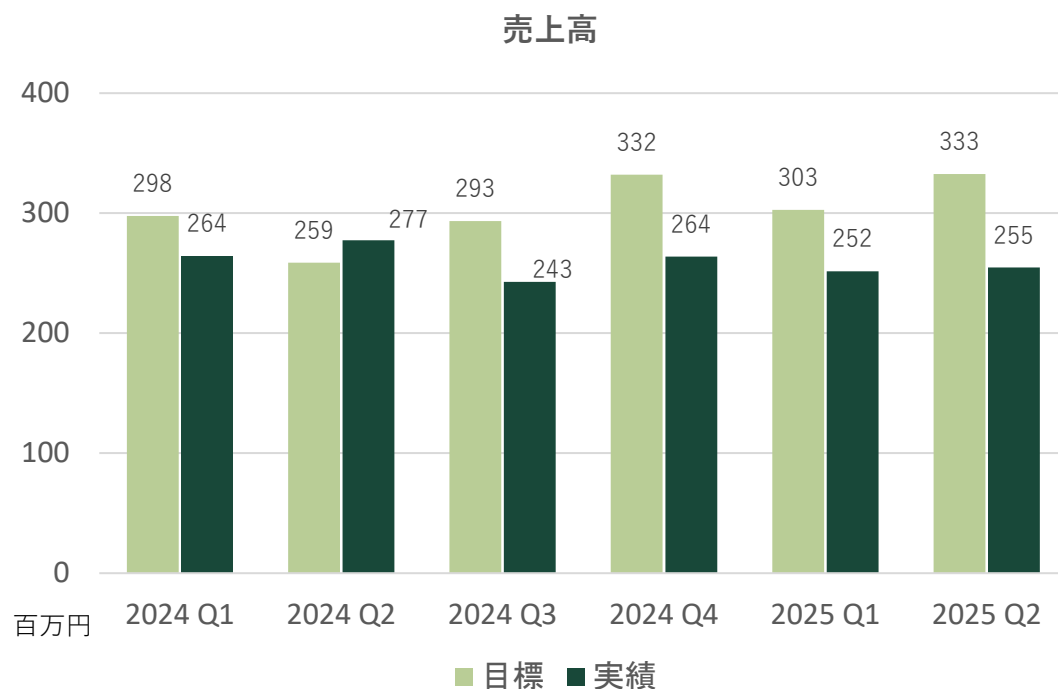
会社名	トータルサポート株式会社
代表取締役	佐藤 重人
本社	東京都 品川区 東品川 2－2－4 天王洲ファーストタワー16階
事業内容	・ ネットワーク機器の販売 ・ IT/ICT システムの構築・運用・保守 ・ ソフトウェアサービスの構築・提供・運用・保守
特徴	ホテル・マンションやリゾート、商業施設の ネットワーク構築に強み

株式譲渡内容

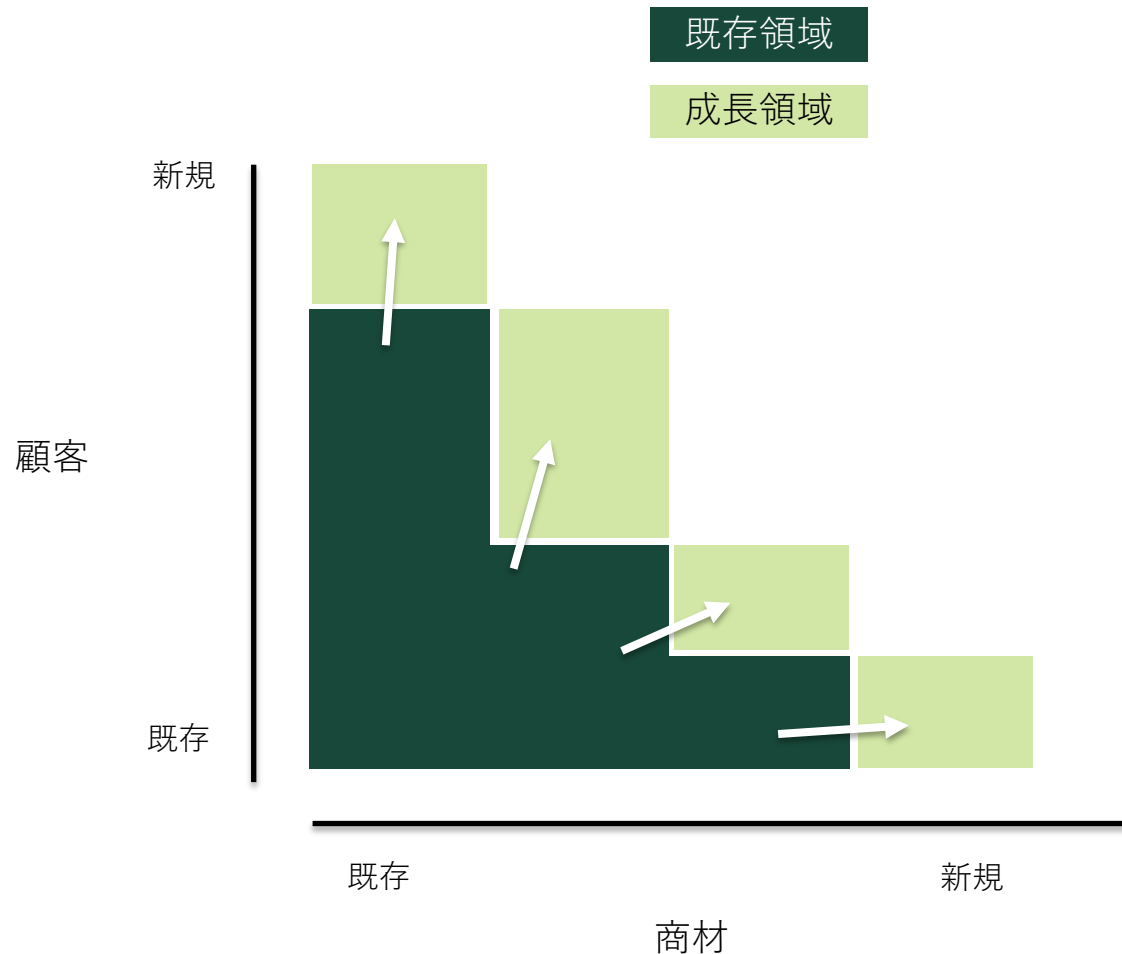
譲渡先	佐藤 重人
関係性	トータルサポートの代表取締役
譲渡株式数	15株 （議決権の数：15個）
譲渡価格	24,011,000円
株式譲渡実行日	2025年10月31日（予定）

売上成長支援領域における生成AI・AIエージェント等の成長分野へ経営資源を集中させる

- プロセス・テクノロジー事業の拡大戦略の一環と位置付け、ネットワークソリューションサービスを展開してきたが、PMIの進捗を踏まえると、上場会社の子会社としての管理体制の確立と売上伸長の両立を行いながら、当初見込んだ売上・利益の貢献を得られるようになるまでにはあと数年かかる見通し
- 一方で、生成AI、AIエージェント等の急速な発展により、売上成長支援領域での需要が特に加速しており、事業ポートフォリオの見直しの一環として、経営資源を集中することを決断



引き続きM&Aは成長のための重要戦略と位置づけ、売上成長支援を軸に経営資源の選択と集中を進める



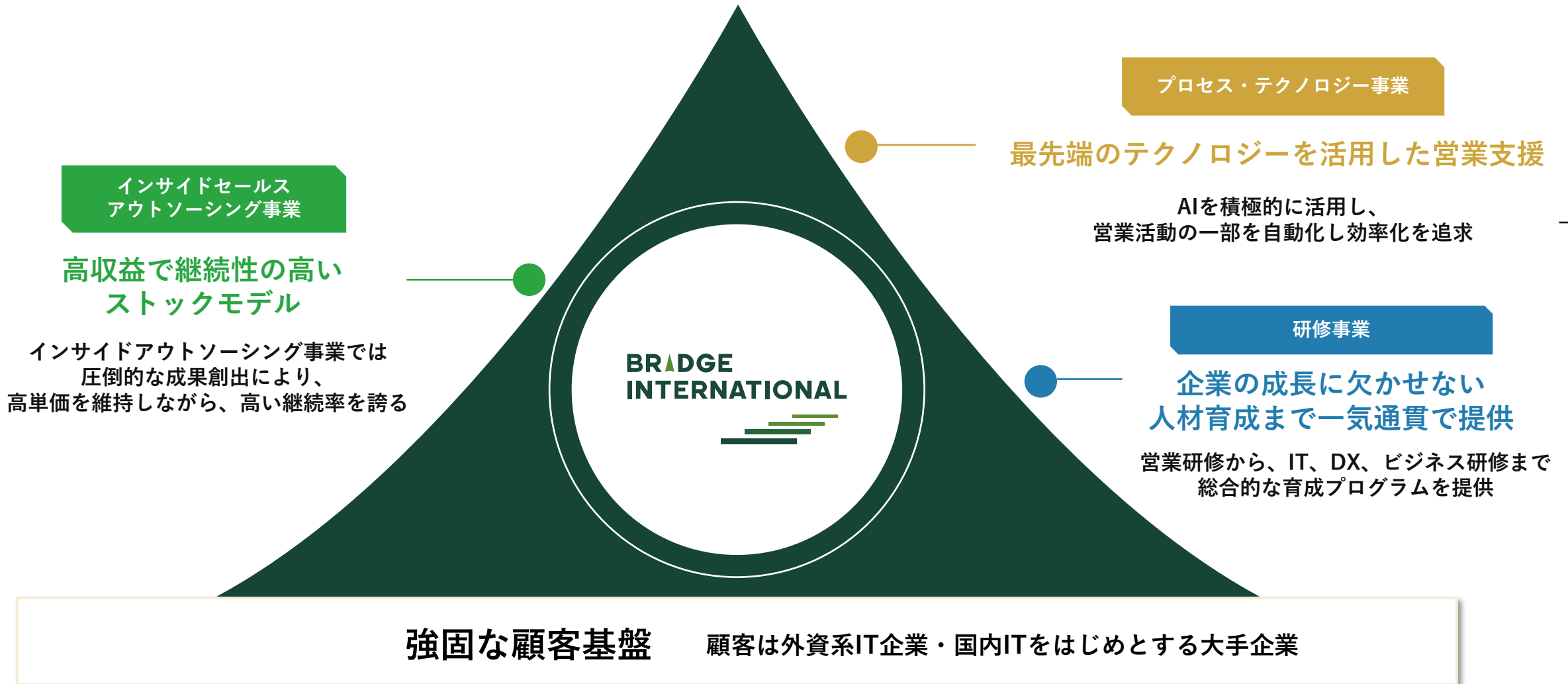
事業領域

- ・ インサイドセールスアウトソーシング事業
- ・ プロセス・テクノロジー事業
- ・ 研修事業

M&A領域

- ・ 上記事業の周辺にある未だカバーできていない領域
- ・ 成長領域に事業を拡張するためのリソース、ケイパビリティの獲得が投資先選定の優先テーマ

引き続き、ブリッジインターナショナルグループは、
以下の強みを活かして、“B2B企業の売上成長”の改革を支援します



- 本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。
- 将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。
- 将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。
- また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。